

# 食生活

従業員食堂における

## 改善事例



農林水産省「にっぽん食育推進事業」  
食育啓発協議会  
[財団法人 食生活情報サービスセンター]

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-14 岡島ビル  
TEL 03-3665-0291 FAX 03-3665-0294  
平成19年10月

# 目次

はじめに ～ 事例集作成のねらい	1
従業員食堂における野菜摂取推進活動について	2
改善事例一覧 ～ステップごとの主な取り組み内容～	6

## 従業員食堂における取組事例

事例 1 「おかずサラダと具沢山味噌汁で野菜を摂る」メニュー改善事例	8
事例 2 「健康管理部門と食堂との連携」イベント事例	10
事例 3 「旬菜小鉢で野菜を摂る」メニュー改善事例	12
事例 4 「主菜の-half&-halfで野菜を摂る」メニュー改善事例	14
事例 5 「野菜メニュー全般の強化と野菜摂取推進活動」メニュー改善事例	16
事例 6 従業員食堂における「野菜をとろう運動」イベント事例	18
事例 7 「直営社員食堂における食生活改善活動」	20
事例 8 「給食業者が行う食生活改善活動ー野菜を中心とした取組」	22

## 参考資料

食事バランスガイドを活用しましょう！

情報紹介

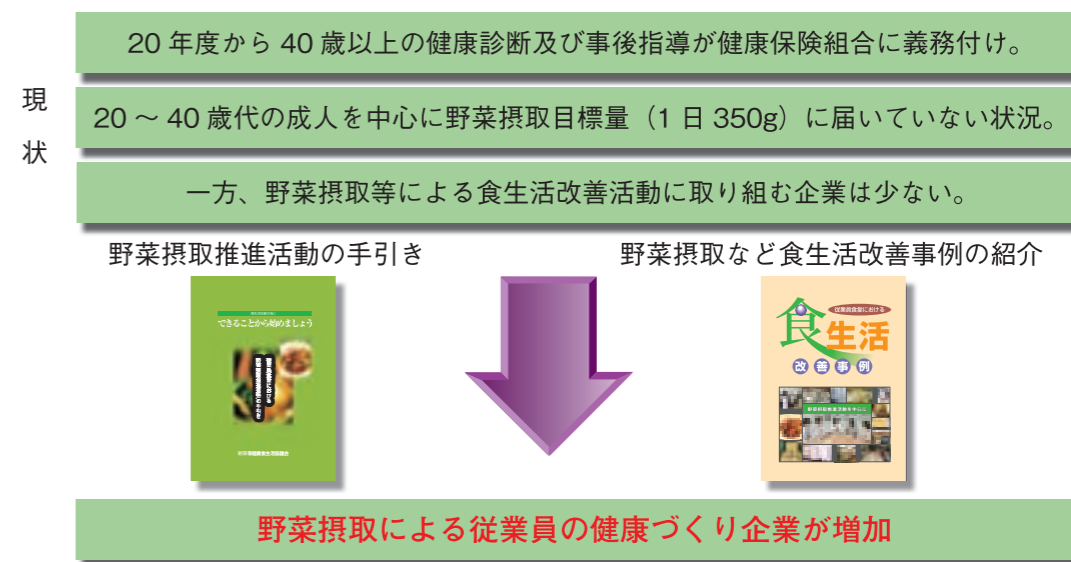
## ◎はじめに ～ 事例集作成のねらい

近年、20～40歳代の働き盛り世代を中心に野菜の摂取量の減少傾向が続いており、生活習慣病予防の観点から野菜摂取を中心とする食生活改善が重要になっています。

一方で、従業員等の食生活改善には企業の医療費負担を減らすメリットがあるといわれています。既に一部の企業では、従業員食堂等において野菜摂取等による食生活改善活動（企業ウェルネスキャンペーン）に取り組まれており、その積極的な展開が期待される処であります。

そこで、これらの活動に先進的に取り組まれている企業の優良事例を紹介することを目的として本書を作成しました。

本書が、今後従業員食堂等において野菜摂取等による食生活改善活動に取り組まれる皆様の参考になれば幸いです。



## 何から始めたら良いのでしょうか？

医療制度改革の動向を踏まえつつ、まずは既存の枠組みや組織を有効活用するなど、できることから始めることが重要です。その一つが食生活改善を行う上では最も自然な場所である「従業員食堂」です。

